



2016年10月31日

各位

東京都江東区豊洲五丁目6番52号  
株式会社オートバックスセブン  
代表取締役 社長執行役員 小林 喜夫巳  
[コード番号 9832 東証第一部]

問い合わせ先 IR・広報部長 椎野 泰成  
TEL 03-6219-8787

## 中期的な経営方針、基本戦略に関するお知らせ

当社は、2016年6月より始動しました新経営体制において、新たな中期経営計画の方向性を示す中期的な経営方針、基本戦略について下記の通り策定しましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 当社が目指す方向性

当社は1974年にオートバックス第一号店を開設して以来、お客様に最適なカーライフを提案し、豊かで健全な車社会を創造することを使命として、フランチャイズチェーン加盟店舗とともに事業を展開してまいりました。

カー用品市場が縮小し、カーアフター市場全体においても厳しい事業環境が続くなか、当社といたしましては、お客様の車に関する問題を解決するという原点に立ち返るとともに、お客様が車を利用するシーンにおいて楽しんでいただけるような新たな商品・サービスを開拓し、さまざまなお客様のニーズに合った形で提供するために、新たな業態を開発してまいります。今後、お客様のクルマ生活をもっと楽しく、豊かにすることを通じて、オートバックスフランチャイズビジネスの発展と新たなビジネスの開発を実現してまいります。

#### 2. 基本戦略

##### (1) 国内オートバックス事業

- ①基本方針 「新しいマーケットの開拓と新しい業態の開発」および「収益基盤の再生」  
オートバックス既存店の収益改善およびコスト競争力の向上など事業収益基盤の再生を図るとともに、お客様にカー用品、車検、車を快適に便利に提供する「総合クルマ関連サービス」の提供と、お客様に車と共にある楽しい生活を提案することにより、収益を拡大する。
- ②主な施策
  - ・車検を軸とした車買取・販売やカー用品、メンテナンスに関わる商品・サービスの提供
  - ・お客様に利便性を提供する車のメンテナンスのサポート、提案
  - ・お客様と繋がり、さまざまな提案を実現する会員制度の再構築
  - ・お客様に新しい車の使い方、楽しみ方の提案

- ・お客様に楽しさ、安全等を提供する商品による新たなカー用品マーケットの開拓
- ・お客様ごとにニーズに合った新たな販売手法や、売場を実現する新業態の開発
- ・既存店の再生とコスト競争力の向上による収益基盤の再生

## (2) 海外事業

- ①基本方針 「将来において収益貢献が見込める事業基盤の構築」
- ②主な施策
  - ・不採算分野のテコ入れ、現地経営体制の強化、店舗モデル確立、商品力の強化による既存オートボックス事業の収益改善
  - ・現地企業とのパートナーシップの活用、M&Aでの小売分野、卸売分野における事業展開

## (3) 国内新規事業

- ①基本方針 「将来において収益貢献が見込める事業基盤の構築」
- ②主な施策
  - ・車関連分野での新規事業展開、将来のビジネスの育成
  - ・輸入車ディーラー事業の展開

## 3. 今後の予定

当社は、この中期的な経営方針および基本戦略に沿って、新たな中期経営計画を2018年3月期より開始する予定であります。経営数値目標などを含めた詳細な計画につきましては、策定次第、発表いたします。なお、「2014中期経営計画」は2017年3月期末をもって終了する予定です。

以上